

## 第 3 回教育委員会定例会 案件表

### ○ 日 時

令和8年2月2日(月) 午前10時00分から

### ○ 議 題

#### 1 陳 情

- (1) 令和6年陳情第4号 教科書採択傍聴会場に関する陳情〔継続審議〕

#### 2 協 議

- (1) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕  
(2) 令和7年度教育に関する事務の管理および執行の状況の点検・評価について〔継続審議〕

#### 3 報 告

##### (1) 教育長報告

- ① 令和7年度練馬区立学校「東京都統一体力テスト」の結果について (資料1)  
② 仮称立野町こども施策関連用地における認可保育所の整備・運営事業者の決定について (資料2)  
③ 令和7年度練馬区二十歳のつどいの開催結果について (資料3)  
④ 令和8年第一回練馬区議会定例会へのこども家庭部関連議案の提出依頼について (資料4)  
⑤ その他  
    i その他

令和 8 年 2 月 2 日  
教育振興部教育指導課

令和 7 年度 練馬区立学校「東京都統一体力テスト」の結果について

1 調査の目的

児童・生徒の体力が低下している状況に鑑み、練馬区の児童・生徒の体力・運動能力および生活・運動習慣等の実態を把握・分析することにより、児童・生徒の体力・運動能力等の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

2 調査の対象

練馬区立学校在籍の全児童・生徒

3 調査の期間

令和 7 年 5 月～ 6 月

4 調査の内容

(1) 体格および体力・運動能力

ア 体格

○身長 ○体重

イ 体力・運動能力

○握力（筋力）

○上体起こし（筋力・筋持久力）

○長座体前屈（柔軟性）

○反復横とび（敏捷性）

○20mシャトルラン（全身持久力）

○50m走（スピード・走能力）

○立ち幅とび（瞬発力・跳能力）

○ソフト（ハンド）ボール投げ（瞬発力・投能力・巧緻性）

※小学生はソフトボール投げ、中学生はハンドボール投げ

(2) 生活・運動習慣等調査

児童・生徒の運動の状況、生活習慣の状況、運動への意欲等について質問調査により実施

## 5 調査の結果

### (1)「体力・運動能力」種目別平均点と総合評価平均点

(令和7年度練馬区および令和7年度東京都)

※ 小学生はソフトボール投げ、中学生はハンドボール投げ。

※ 令和7年度東京都は「令和7年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」を活用。

#### 男子

調査項目		小学校						中学校		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
身長 (cm)	練馬区	116.8	122.7	128.7	134.3	139.6	146.1	154.5	161.6	166.8
	東京都	116.8	122.9	128.8	134.3	139.9	146.4	154.4	161.7	166.8
体重 (kg)	練馬区	21.1	23.8	27.1	30.7	34.4	39.0	44.4	49.5	54.3
	東京都	21.1	23.9	27.3	30.9	34.7	39.5	44.7	50.1	54.9
握力 (kg)	練馬区	8.5	10.1	12.0	13.9	15.6	18.7	23.3	28.3	33.9
	東京都	8.5	10.2	12.0	13.9	15.9	18.9	23.4	28.7	33.6
上体起こし (回)	練馬区	11.0	13.7	16.1	18.2	19.6	21.4	23.8	26.5	28.7
	東京都	11.1	13.9	16.2	18.3	19.9	21.6	23.4	26.0	28.1
長座体前屈 (cm)	練馬区	25.6	27.0	29.5	31.4	32.9	35.6	40.0	43.7	47.1
	東京都	26.2	27.6	29.8	31.8	34.2	36.7	40.1	43.9	47.6
反復横とび (点)	練馬区	25.5	29.2	32.6	36.3	39.8	43.2	48.6	52.0	53.3
	東京都	26.1	29.9	33.2	37.3	40.9	44.2	48.6	52.0	54.6
20m シャトルラン (回)	練馬区	15.0	25.2	33.3	39.4	45.2	52.6	65.0	78.0	84.7
	東京都	15.9	25.2	33.0	40.2	46.4	53.3	64.6	77.3	84.3
50m走 (秒)	練馬区	11.8	10.9	10.2	9.8	9.5	9.0	8.7	8.1	7.6
	東京都	11.7	10.8	10.2	9.8	9.4	9.0	8.7	8.1	7.6
立ち幅とび (cm)	練馬区	110.2	120.3	131.9	139.9	148.1	160.4	180.1	197.3	210.6
	東京都	112.2	123.3	133.4	142.3	150.9	162.4	181.1	198.2	211.8
ボール投げ (m)	練馬区	7.1	10.4	13.8	16.8	19.7	23.3	17.8	20.3	23.0
	東京都	7.3	10.7	14.1	17.3	20.3	23.6	17.8	20.8	23.3
体力合計点 (点)	練馬区	27.8	35.2	41.6	47.1	51.6	58.0	33.6	41.8	47.9
	東京都	28.6	35.9	42.1	47.9	53.0	58.8	33.5	41.4	48.1

\*網掛け黄色部分は東京都平均を上回るもの

\*網掛け青色部分は東京都平均を下回るもの

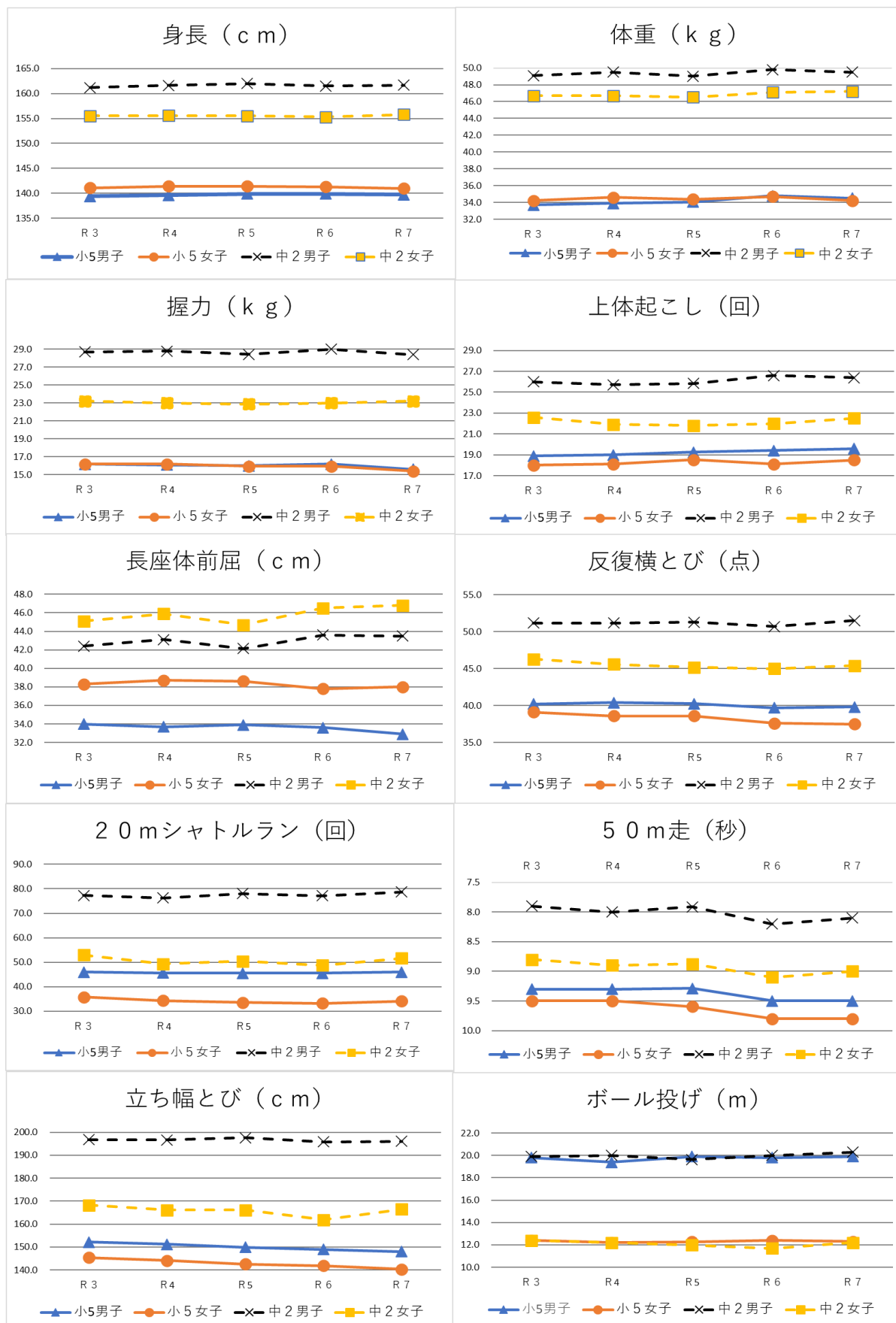
女子

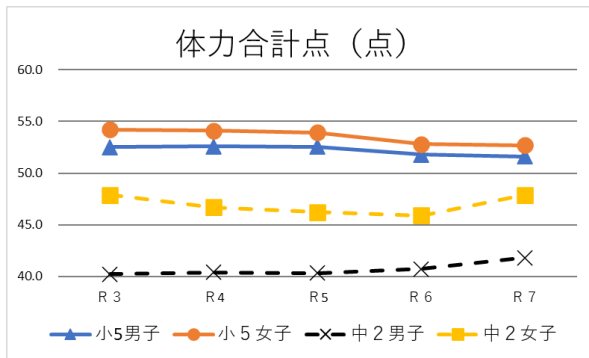
校種・学年 調査項目		小学校						中学校		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
身長 (cm)	練馬区	115.8	121.6	127.8	133.8	140.9	147.8	153.0	155.7	157.0
	東京都	115.8	121.8	127.9	134.1	141.0	147.9	152.9	155.6	157.1
体重 (kg)	練馬区	20.7	23.2	26.4	29.9	34.1	39.5	43.4	46.9	48.9
	東京都	20.8	23.4	26.5	30.2	34.4	39.7	43.8	46.8	49.1
握力 (kg)	練馬区	8.0	9.6	11.3	13.1	15.3	18.5	21.3	23.1	24.3
	東京都	8.0	9.6	11.3	13.2	15.5	18.6	21.0	22.9	24.1
上体起こし (回)	練馬区	10.7	13.1	15.2	17.4	18.6	19.6	21.2	22.5	23.1
	東京都	10.7	13.2	15.4	17.4	18.7	19.9	20.6	21.9	22.7
長座体前屈 (cm)	練馬区	27.6	30.1	32.8	35.1	37.9	40.3	44.1	47.0	47.5
	東京都	28.5	30.6	33.5	35.8	38.7	41.6	43.7	45.9	47.8
反復横とび (点)	練馬区	24.5	27.7	30.1	34.2	37.7	40.4	45.0	45.8	44.8
	東京都	25.0	28.4	31.1	35.0	38.6	41.4	44.8	46.0	46.4
20m シャトルラン (回)	練馬区	12.9	18.7	22.7	28.3	33.5	38.0	45.4	51.1	49.3
	東京都	13.3	18.7	23.1	28.8	34.4	39.1	45.6	50.1	49.7
50m走 (秒)	練馬区	12.1	11.2	10.7	10.2	9.8	9.4	9.3	9.0	8.9
	東京都	12.1	11.1	10.6	10.1	9.7	9.3	9.3	9.0	8.9
立ち幅とび (cm)	練馬区	102.6	111.8	121.2	132.2	140.5	149.3	164.3	167.6	166.0
	東京都	104.6	114.2	123.5	133.4	142.6	151.6	163.5	166.7	168.1
ボール投げ (m)	練馬区	5.0	6.5	8.4	10.4	12.0	13.7	10.9	12.1	12.8
	東京都	5.1	6.7	8.5	10.4	12.2	13.9	10.9	12.2	13.0
体力合計点 (点)	練馬区	27.7	34.9	40.8	47.3	52.7	57.8	42.8	47.9	48.7
	東京都	28.4	35.6	41.7	48.0	53.7	59.0	42.4	46.8	49.0

\*網掛け黄色部分は東京都平均を上回るもの

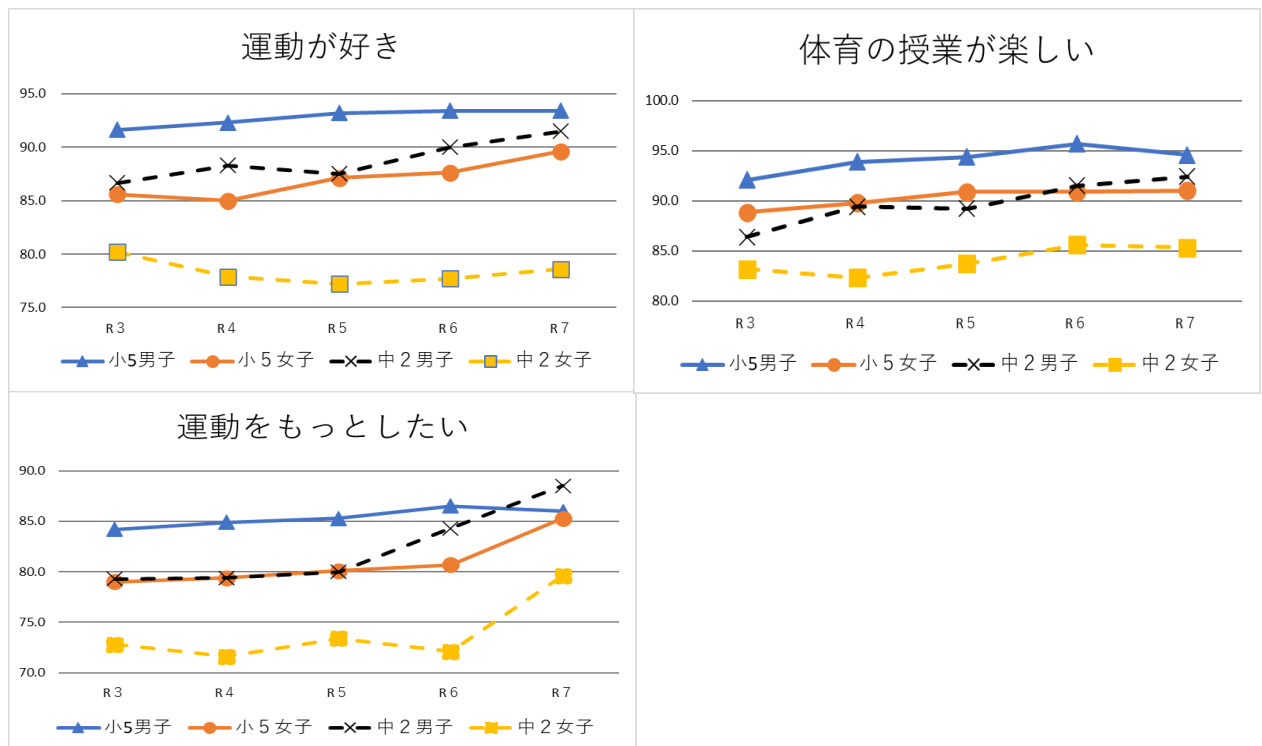
\*網掛け青色部分は東京都平均を下回るもの

(2) 「体力・運動能力」種目別平均点の結果（令和3～7年度 練馬区）





(3) 運動、体育・保健体育の授業に関する意識調査（令和3～7年度 練馬区）  
（＊設問に対する肯定的な回答の割合を表示）



(4) 令和7年度における練馬区と東京都の結果比較

ア 体力・運動能力の調査

- ・身長については、中学生女子で都平均を上回る学年が多く見られた。
- ・「上体起こし」「20mシャトルラン」については中学生男子が、「握力」「上体起こし」については中学生女子が、都平均を全学年で上回っている。
- ・「50m走」「ボール投げ」については、男女共に多くの学年において、都平均と同程度である。
- ・「長座体前屈」「反復横とび」「立ち幅とび」については、小学校の男女共に都平均を下回っている学年が多い。

(5) 練馬区の結果における経年比較（過去5回 令和3年度から7年度）

ア 体力・運動能力の調査から

- ・令和6年度と比べ、身長および体重は同程度の数値を示している。
- ・小学校5年生は男女共に「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「50m走」「立ち幅とび」「ボール投げ」「体力合計点」が横ばいか減少している。

- ・中学校 2 年生男子は「反復横跳び」「20m シャトルラン」「50m 走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」「体力合計点」、女子は全項目の数値が向上している。

イ 生活・運動習慣等調査から

- ・「体育の授業が楽しい」について、肯定的な回答をしている割合が令和 6 年度から小学校男子および中学校女子が下回り、中学校男子が上回った。
- ・「運動が好き」「運動をもっとしたい」について、肯定的な回答をしている割合が小学校 5 年生男子を除き令和 6 年度の数値を上回った。

(6) (4)および(5)を受けて

- ア 令和 3 年度から 7 年度にかけて「運動が好き」「もっと運動したい」の肯定的な回答割合が増加している。これは、授業および日常生活における、運動内容の工夫、運動への興味関心を高める機会の創出等の成果と考えられる。
- イ 多くの項目において、数値が横ばいまたは減少傾向にある。この背景には、生活習慣の変化により、スクリーンタイムが増え、運動機会や運動時間が減少したことによるものと考えられる。
- ウ 「体育の授業が楽しい」についての肯定的な回答割合が減少している。該当の児童・生徒は、「自分に合ったペースで行うことができたなら体育の授業が楽しくなる」と回答した割合が高かったことから、授業の中で、個々の目標を明確にし、その達成に向けて、主体的に取り組むための授業改善が必要である。

(7) 体力向上に向けた主な取組

ア 体力向上検討委員会における取組の啓発【継続】

(ア) 体力向上検討委員会の目的

練馬区立小中学生に向けて、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するために必要な体力向上の啓発を図る。また、練馬区立小中学校教員等に向けて、体力向上に関する指導法の推進を行う。

(イ) 体力向上検討委員会の構成員

小中学校長(各 1 名)、体力向上推進の中心となる教員(10 名程度)および指導主事(2 名)

(ウ) 体力向上検討委員会の取組内容

- ・体力・運動能力の調査、生活・運動習慣等調査の結果の分析と考察
- ・モデル校による日常化につながる運動の実施および発信
- ・体力向上につながる指導方法に関する教員実技研修の実施
- ・体力向上の啓発となるリーフレット作成・配付(教員対象)

イ 学校におけるゲストティーチャー等を招聘した体験活動、講演会等の実施【継続】

ウ 東京都統一体力テストにおけるシステム「東京 ALPHA」活用の周知【継続】

「東京 ALPHA」とは、体力・運動能力調査および生活・運動習慣等調査の内容を入力するソフトである。それにより、児童・生徒は調査結果を蓄積し、自身の調査経過や課題等に応じて、「あなた向けの動画」および体力・運動能力の調査の「お手本動画」を閲覧するなど、主体的に改善を図ることができる。

エ ねりま ICT スクールポータルサイトの活用【新規】

児童・生徒がタブレットでサイトを見ることができるよう、体育に役立つ学習ページを新設した。

令和 8 年 2 月 2 日  
こども家庭部保育計画調整課

仮称立野町こども施策関連用地における認可保育所の整備・運営事業者の決定について

仮称立野町こども施策関連用地に認可保育所を整備・運営する事業者を決定したので下記のとおり報告する。

## 記

### 1 整備・運営事業者

福岡県福岡市早良区田村六丁目21番7号  
社会福祉法人 信正会  
理事長 尾上 正史

### 2 貸付期間（予定）

令和 8 年 4 月 1 日～令和38年 3 月31日

### 3 選定経過

令和 7 年 4 月 18 日	第 1 回選定委員会（選定方針、募集要項等の決定）
5 月 1 日	第 2 回選定委員会（審査項目、審査基準等の決定）
5 月 11 日	近隣住民説明会
5 月 12 日	募集開始
5 月 25 日	事業者向け説明会
6 月 2 日～6 月 13 日	応募受付期間（31 者が応募）
9 月 1 日～9 月 5 日	提案書提出期間（20 者が提出）
10 月 15 日	第 3 回選定委員会（一次審査：20 者→4 者）
10 月 29 日～	第 4 回選定委員会（事業者の運営する園の現地視察）
11 月 19 日	第 5 回選定委員会（事業者プレゼンテーション）
12 月 18 日	第 6 回選定委員会（整備・運営事業者の選定）

### 4 今後のスケジュール（予定）

令和 8 年 3 月	基本協定および公有財産無償貸付契約を締結
令和 8 年 4 月以降	事業者主催の近隣住民に対する工事説明会 事業者による保育所の整備（令和 10 年 3 月まで）
令和 10 年 4 月 1 日	開園



## 【案内図】



## 【参考】事業者の主な提案内容

### 1 定員 101 名

0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
6 名	15 名	20 名	20 名	20 名	20 名

### 2 基本保育時間

午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分

### 3 その他

- (1) 延長保育の実施
- (2) 医療的ケア児の受入
- (3) 民設子育てのひろば事業の実施
- (4) 児童発達支援事業および保育所等訪問支援事業の実施

令和 8 年 2 月 2 日  
こども家庭部青少年課

## 令和 7 年度練馬区二十歳のつどいの開催結果について

### 1 日時

令和 8 年 1 月 12 日（月・祝）

【第 1 回】10 時 30 分～11 時 20 分（練馬地域に在住の方）

【第 2 回】12 時 45 分～13 時 35 分（光が丘・大泉地域に在住の方）

【第 3 回】15 時 00 分～15 時 50 分（石神井地域に在住の方）

### 2 会場

練馬文化センター 大ホール（収容人数：約 1,300 人）

※インターネットによる事前申込制で行った。

※式典等の様子を小ホールにおいて放映、同時に YouTube ライブ配信を行った。

### 3 対象者

6,845 名（外国人 659 人を含む）

### 4 参加者

3,810 名〔参加率 55.7%〕

### 5 内容

#### (1) 第 1 部

ア 国歌斉唱

イ 区長挨拶

ウ 来賓紹介・祝辞（区議会議長）

エ 20 歳のメッセージ発表

#### (2) 第 2 部

ア 区ゆかりの著名人からのお祝いメッセージ上映

塙宣之氏、宇賀なつみ氏、下野紘氏

イ 杉谷拳士氏によるトークショー

ウ 抽選会

協賛団体等から提供の施設入場券や区内共通商品券などを、二十歳のつどいスタッフおよび杉谷拳士氏の進行による抽選会を行い、当選者へ贈呈した。

【協賛団体等】 計 13 団体

一般社団法人練馬産業連合会、東京商工会議所練馬支部、練馬区商店街連合会、公益社団法人練馬東法人会、公益社団法人練馬西法人会、東京あおば農業協同組合、ホテルカデンツァ東京、株式会社新都市ライフホールディングス（光が丘 IMA）、西武鉄道株式会社、T・ジョイ SEIBU 大泉、ロイヤルコントラクトサービス株式会社、株式会社アキダイ、ワーナー ブラザース スタジオジャパン合同会社

(3) 祝い品

ねりコレ取扱店（61 店舗）で 2 月 15 日（日）まで利用できるお祝い品引換券（1,000 円以内の商品と交換可能）を参加者に配付した。

(4) その他

催し会場として、練馬区立区民・産業プラザ 3 階のココネリホール、産業イベントコーナー、区民協働交流センターを写真スポットや談笑場所とした。

（参考）対象者数および参加者数等（過去 5 年間）

開催年度	対象者数	参加者数	参加率
令和 6 年度	7,020 名	3,549 名	51.0%
令和 5 年度	7,035 名	3,426 名	48.7%
令和 4 年度	6,963 名	3,423 名	49.2%
令和 3 年度	7,111 名	3,498 名	49.2%
令和 2 年度	7,365 名	—	—

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、式典等のインターネット配信により開催した。

令和 8 年 2 月 2 日  
 こども家庭部在宅育児支援担当課

令和 8 年第一回練馬区議会定例会へのこども家庭部関連議案の提出依頼について

令和 8 年 2 月 5 日から開催予定の令和 8 年第一回練馬区議会定例会に、こども家庭部が所管する事業にかかる以下の議案について、区長へ提出を依頼する。

No.	所管課	件 名 お よ び 内 容 説 明	施行日
1	在宅育	練馬区特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例	令和 8 年 4 月 1 日
	児支援 担当課	子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を区の条例で定めることとされたため、条例を制定する。	
2	在宅育	練馬区乳児等通園支援事業の設備および運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	令和 8 年 4 月 1 日
	児支援 担当課	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業者が定めるべき規程のうち、利用定員について乳児・幼児の総数で定められるようにするほか、規定の整備を行う。	